

里山暮らしの強い

ロケットストーブの高火力と燃焼効率は、カントリーライフにもぴったりフィット!

Rocket Stove for Rural Life

舎暮らしを始めたから、一度は挑戦してみたいマイ炭作り。そんな炭作りを誰もが手軽に楽しめるようにとドラム缶を使った炭窯を考案したのが松村賢治さん（75歳）。この松村式炭窯をさらにパワーアップさせたのが建築家、幸家大郎さん（50歳）の作ったロケットストーブ（#05）。なんと炭窯の燃焼部分にロケットストーブをドッキングさせることにより、限りなく排煙の少ない炭窯を作っちゃったのだ！炭焼きの際に出る大量の煙を、ロケットストーブで二次燃焼させちゃってわけ。点火から1時間半で焚き口を閉鎖、4時間できれいな炭ができあがるのだとか。

また里山で処理に困るのは剪定した枝木や大量の草や笹。それを一気に燃やす焼却用のロケットストーブ（#06）を自作したのは山成則之さん（64歳）。底を抜いた構造で燃やした草木の灰を畑にまけちゃうのがミソ。しかも構造はごくシンプル。身の回りには廃材をチェックすれば、すぐに取れかかれるかも！里山暮らしの読者のみなさん、ぜひお試しあれ！

こんなコトもできるのか！
手作りロケットストーブ 最前線

草や笹、枝木を燃やす焼却炉にひと工夫

#06

廃材のドラム缶を使って作られた草焼き用ロケットストーブ。元祖ロケットストーブともいわれるポケットロケットをモデルに製作したそう



実はストーブの底板は抜いた状態。燃やした灰をすぐに土にまけるようにと工夫されている

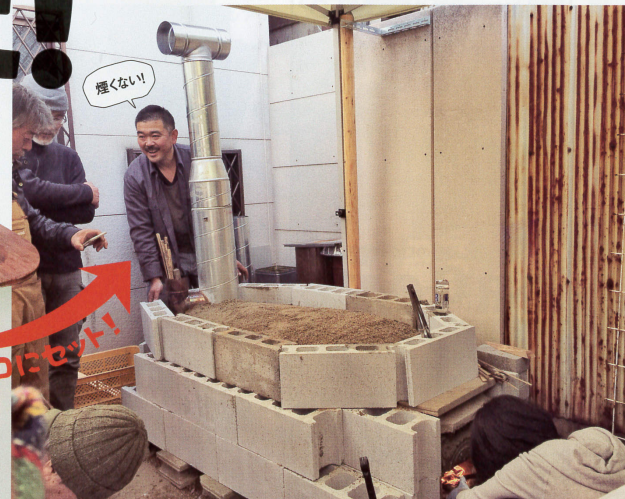


ストーブ内部にはトタン板とカットしたドラム缶で仕切り板を固定。ロケットストーブのように底部部分から煙突に向かって燃え上がる構造に



見よ、この火柱！ あまりドラム缶内部に草木を詰め過ぎないことが、効率のいい燃焼のコツだから

味方に!



煙突にロケットをドッキングした炭焼き窯。大量に出る煙をロケットで二次燃焼させて減煙。街中でも炭焼きを可能に

#05 煙の少ない炭窯をロケットで実現!

SALTVALLEY 芦原橋 (大阪府大阪市)



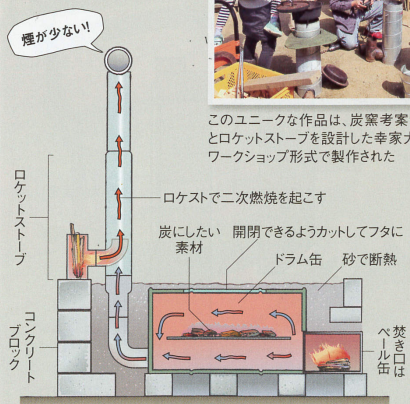
きれいな炭ができました〜!



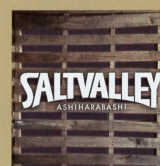
このユニークな作品は、炭窯考案者である松村賢治氏とロケットストーブを設計した幸家大郎氏を講師に迎え、ワークショップ形式で製作された



ドラム缶にペール缶の焚き口をつけた炭焼き窯。ドラム缶内部に炭にしたい素材を入れて、ペール缶で火を焚く仕組み



炭窯+ロケットの構造図



面白イベントスペース、ソルトバレーに注目!

この炭窯ワークショップが開催されたのはソルトバレー芦原橋。大阪の街中にある古いビルを、たくさんの参加者とともにリノベーションしたという、DIYスピリットあふれる3階建てのイベントスペースだ。1階には広い庭があり、各種イベントやワークショップを開催中。開催予定のイベント等の詳細は下記まで。

☎06-6561-8419 <https://www.saltvalley.jp/>

炭を焼く

ロケットを組み合わせた炭焼き窯。煙突わきの焚き口に薪が立っているのが見える



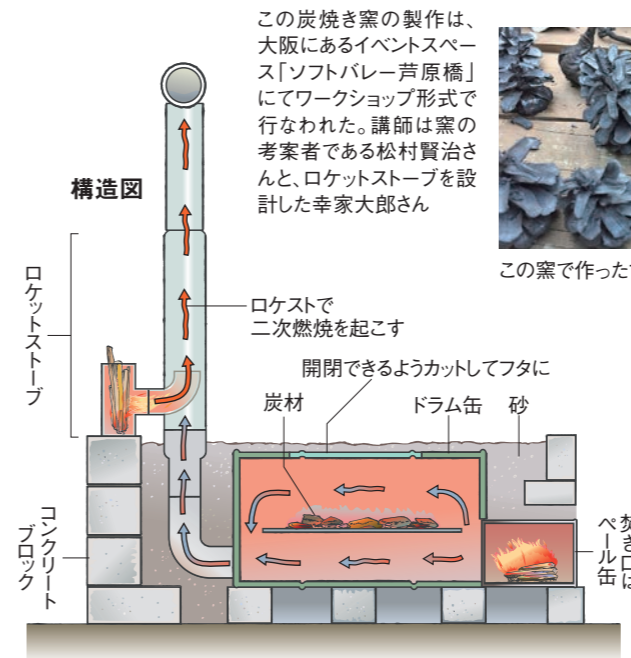
材を入れる空間にはドラム缶、焚き口にはペール缶を使用



この窯で作ったマツボックリ炭



煙突に組み合わせたロケットストーブ



炭 を焼くには窯が必要だ。窯の基本的な構造は、材を入れる空間に焚き口と煙突をつけるだけのシンプルなもの。そして本来は、煙突から出る煙の状態が炭の出来具合を判断する重要な手がかりになるのだが、その量はなんと大量。そこで思い切って煙の少ない炭窯をと考案されたのが、煙突にロケットストーブを組み合わせた炭焼き窯だ。材の燃焼過程で大量に出る煙を、ロケット付きの煙突が二次燃焼させ、排煙がとんでも少ない。炭ができたという判断基準は時間。点火から1時間半で焚き口を閉鎖し、4時間待てばきれいな炭ができることを、テストにより確かめている。

COLUMN

薪がいらない丸太のロケットストーブ

長 野県伊那市在住の大高一克さんが、編集部にちょっと変わったロケットストーブの作り方を教えてくれた。玉切りした丸太を、そのままロケットにするというものだ。

チェンソーで丸太を縦向きに2分割または3分割し、芯部を削り取り、焚き口用の横溝を削ってから、カスガイで連結して再び丸太の形に戻す。そうすれば、丸太の内側にし字形の空洞ができ、ロケットと同じ形状になるというわけだ。



確かに形状はロケットだけど、だからといって同じように燃えるの...? などと半信半疑で着火してみれば、結果は写真のとおり。立派な火柱が立ち上がり、これはまぎれもなくロケットなのだ。

着火時に焚きつけこそ必要だが、いったん火がつけばあとは本体が燃えていくのだから、薪いらず。火力は十分だから、調理もOK。実に効率的なクッカーではないか。容易に丸太を手でできる人は、ぜひ一度お試しあれ。

丸太ロケットの作り方



このように3分割した

玉切りした丸太をチェンソーで縦向きに3分割する。2分割でもいい



カスガイで連結し、再び丸太状にする。上面にカスガイを打つと、そのままゴトクとして使える



焚き口に乾燥したスキの葉など、焚きつけを置いて着火する



横溝を彫った材の芯部を切り欠く



加工が完了